

# 共生・協働の 地域社会づくり

りん  
NPO法人 隣の会  
TEL 0994 (41) 0771

## 困ったときはお互いさま 助けられたり、助けたり

鹿屋市笠之原に事務所をおく「NPO法人隣の会」。事務所の敷地内にある二つの「家」では、それぞれ高齢者と障がい者への福祉サービスを提供しています。そのうちの一つは、古い民家を改修したものです。利用者はお互いの「家」を行き来しながら、スタッフと楽しくにぎやかな1日を過ごしています。

「仲間数名と自宅の1室を拠点にして、高齢者や障がい者に対する生活支援の活動を始めたのは平成11年。利用者やその家族から寄せられたさまざまな声に真摯に向き合いながら、活動内容を広げてきました」と語るのは、看護師の経験もある齋藤鈴子会長。活動に必要なスペースを確保するため、これまでに拠点を3回移転し、現在の場所に落ち着いたとのこと。

NPO  
法人の認  
証を受け  
たのは平  
成13年3  
月。「認証  
を受ける  
まで、申  
請内容の  
確認など  
で鹿屋市



元氣いっぱい利用者の皆さんとスタッフ

の自宅と鹿児島市の県庁とを往復する日々が続く、その大変さから申請の取り下げを考えたこともありましたが、周囲からの多くの励みや励ましを受けながら法人格を取得しました。10年以上が経過した今では、他の団体から、法人認証の手続きはもちろん、組織運営や福祉サービスなど幅広い相談を受ける立場になっています。決して全てのことを理解している訳ではないと謙遜しつつも、「今までの経験から、どこで迷い何に苦労するのがよく分かるので、いろいろな相談に乗っています。ただ、聞かれてもいないことにまでつい口を出したくなるので、本人の努力を見守ることも心がけています」と笑いながら語る齋藤さん。

福祉サービス以外にもさまざまな活動を行っており、東日本大震災の発生後には、鹿屋市内の農家などから寄付された野菜を被災地に提供する取り組みも行いました。現在は、ネ



心を込めて手作りした絵はがきなどをイベント会場などで展示・販売

クタイの生地をもとにコースター作りなどを行っている福島のグループを支援しています。隣の会でも不用になったネクタイを集めており、「1本でも提供してほしい」と呼びかけています。



自立支援の一環として、病院などから洗濯の仕事を受託

### 代表者からひとこと



さいとうすずこ  
会長の齋藤鈴子さん

地域の方々とともに、これからも「繋がり、絆、支え合い」を大切にして活動を続けていきます。

近年、事務所周辺には新しい住居が建ち並び始めました。現在隣の会では、障がい者の就労支援を兼ね、新しく住民になった方々も含めた地域の誰もが集える「居場所」の一つとして喫茶店の開設準備を進めているとのこと。お互いが助け合い、健やかに暮らせる地域づくりを目指したいという活動当初からの思いが、また一つ形となって実現する日も近いようです。

共生・協働の地域社会づくりや  
NPO法人に関するお問い合わせ先

◎共生・協働推進課(県庁9階)

TEL 099(286)2241

◎共生・協働センター(かごしま県民交流センター内)

TEL 099(221)6613

関連情報は、県ホームページの「共生・協働(NPO・ボランティア)」にも掲載しています。